

## 令和5年度 シラバス兼授業計画書

学科名	文化芸術学科	科目名	デザインリテラシー		
授業種類	演習	履修区分	必修	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員	井口峰幸		
授業 内 容	《授業概要》				
	デザインのもっとも基礎となる読み書きの能力を描く、塗る、切る、貼るといった手作業を通して学ぶ。				
	《学習の到達目標》				
	1	認識と発信	課題を理解し、的確に表現する。		
	2	独創性	オリジナルな作画を工夫し、表現する。		
	3	作品化	実際に商品(DM)を制作する能力をつける。		
授業計画					
前期			後期		
1	カイトダンス	16	光の混色・印刷の混色		
2	形を考える	17	色の知覚現象		
3	多義図形を描く(演習)	18	色の対比実験、色相对比(演習)		
4	輪郭を見出す	19	明度対比・縁辺対比(演習)		
5	主観的輪郭を表現する(演習)	20	文字の構成と配置		
6	眼はだまされる	21	幾何学図形を揃える(演習)		
7	錯視図形の制作(演習)	22	書体を学ぶ		
8	奥行きを感じる	23	文字を組む		
9	透視図法で作図する(演習)	24	文字を揃える、縦組みと横組み(演習)		
10	プレゼンテーション/講評/次回の課題の説明	25	グリッドシステムを使ったレイアウト		
11	色とは何か	26	文字を揃える中央揃え・左揃え・右揃え(演習)		
12	眼の構造と知覚	27	微細な空間を意識する		
13	色を表す方法	28	DMの制作(演習)①		
14	マンセル色相環を作る(演習)	29	DMの制作(演習)②		
15	明度・彩度のスケールを作る(演習)	30	プレゼンテーション/講評		
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	テキスト かたち・色・レイアウト 武蔵野美術大学出版局				
成績評価	授業内の取り組み姿勢(50%)課題の提出(10%)課題のクオリティ(40%)で評価をする。学習目標の到達度90点以上でS、80点以上でA、70点以上でB、60点以上でC、60点未満を不合格F評価とする。				
履修上の 留意点	画材道具一式、スケッチブック。他に必要なものは授業時に指示する。				